

公益社団法人全国和牛登録協会  
令和4年度事業報告書

コロナ禍3年目となった令和4年度は、第7波の急拡大という厳しい局面を迎え感染者数の急増に危機感を募らせましたが、重症化率は低下してきているとして、国民生活は感染抑制と社会経済活動の両立という新たなステージへの移行が進められました。また、ロシアによるウクライナ侵攻は未だ終わりが見えない状況で、世界的規模でエネルギー事情や穀物並びに生産資材の供給バランスが崩れ、世界経済は混迷を深めています。このような中でも、外食需要の回復や円安の影響もあり、日本の農林水産物・食品の輸出額は過去最高を更新しました。一方で、和牛を取り巻く情勢は、飼料高騰などの影響が長引き、子牛価格の低迷などでじわじわと経営を圧迫しており、収益性の改善を図るためにもコスト低減に向けた分娩間隔の短縮や飼料利用性などの生産性向上と生産基盤強化が喫緊の課題となっています。このように多難な時代を迎えていますが、これまでも様々な難局を乗り越えてきたように、関係者が一丸となってこれらの課題を克服していかなければなりません。

さて昨年10月、コロナ禍の厳しい環境下でありましたが、鹿児島県において第12回全国和牛能力共進会（以下、「第12回全共」という）を開催することができました。第12回全共では、過去最多となる41道府県が参加し、種牛248頭、肉牛166頭と新設された特別区24頭を合わせ、合計438頭が出品されました。和牛の改良成果とその能力の高さを実証展示し、国内外に向けて和牛の魅力を発信するとともに、和牛肉の新たな価値観を提示し、開催テーマである「和牛新時代 地域かがやく和牛力」に相応しい大会とすることができました。これもひとえに、出品者をはじめとして関係者の方々のご尽力と鹿児島県並びに鹿児島県実行委員会、市町村、関係団体の方々のご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

また、登録事業については、近年は各種増頭対策が功を奏し、年間登録頭数は増加基調で推移してきましたが、昨年度は基本本原登録頭数77,548頭（前年対比94.1%）と前年より4,897頭減少し、生産資材価格の高騰が続く中で、繁殖雌牛増頭がやや落ち着きを見せ始めました。また、高等登録頭数については、1,186頭と前年対比75.0%で395頭の減少となりました。一方で、子牛登記頭数については、受精卵産子の増加も相俟って521,991頭（前年対比101.5%）と今年度も微増となり、引き続き50万頭以上を維持することができました。このような中で、登録基幹システムのリプレースを本格的に進め、また、支部端末システムにおいても利便性を高めるための改修を加え、登録事務の効率化につなげる取り組みを行いました。

育種改良事業については、和牛の新たな価値観の構築と地域の特色ある牛づくりを目指し、育種目標の多様化を具体的に進めていくため、育種牛認定基準の見直しや育種目標の

再設定を促し、各道県の特色ある種雄牛造成と各地域の育種事業との連携強化を図りました。さらに、遺伝的多様性確保のため、引き続き SNP 情報を活用したストラクチャー分析によってグルーピングされた育種牛の特色を確認し、次世代の交配シミュレーション結果に基づく指定交配の考え方等の検討を行いました。

また、産肉能力検定においては、現場後代検定を終了した 77 頭の種雄牛の中で、BMS No.10 以上の能力を持つ種雄牛は 43 頭(55.8%)、枝肉重量 500 kg 以上の能力を持つ種雄牛は 35 頭(45.5%)となり、全国的にさらに産肉能力の改良が進みました。このように種雄牛の産肉能力については高いレベルを維持しながらも、今後は、分娩間隔や飼料利用性など生産性向上をリードする種牛能力を一層高め、さらに脂肪の質など食味性にも優れた新たな価値観を備えた多様な種雄牛造成が求められます。このため、ゲノミック評価においても、各県との共同調査研究において新たな形質についての利用を模索し、地域の多様な改良目標の達成につながるように協力しました。同時に、繁殖成績優秀な和牛改良組合 20 組合を第 12 回全共最終比較審査会場において表彰し、関係者とともに生産性の高い集団づくりの重要性を確認しました。なお、新型コロナウイルスの影響でしばらく開催を見合わせていたブロック別の改良組合育成強化研修会や女性部研修会については、久しぶりに開催することができ、第 12 回全共の成果に触れながら今日の和牛改良の現状と課題について研修を行いました。

さて、和牛遺伝資源の不正な流通を防止し、知的財産としての保護を目的とした和牛遺伝資源関連二法が施行され 2 年が経過しました。講習会等においてこれらの法律改正及び制定の背景や主旨を周知するとともに、畜産生産力・生産体制強化対策事業の「和牛の信頼確保対策」により、和牛遺伝資源を守る取組みの一環として遺伝子型検査による親子判定のモニタリング調査にも協力しました。農林水産省をはじめとして優良和牛遺伝子保留中央協議会や和牛遺伝資源国内活用協議会とも連携をとり、和牛遺伝資源の適正な流通管理と保護に努めました。

技術者等養成研修事業については、感染拡大防止対策をとりながら、登記検査委員並びに地方審査委員認定講習会、和牛入門ゼミナール、ブロック別地方審査委員会を開催いたしました。

運営管理の部については、会員数は 42,270 名（前年対比 96.8%）で前年より 1,419 名の減となり、高齢化並びに担い手不足による会員の減少は引き続き進んでおり、担い手確保は喫緊の課題となっています。また、定款第 13 条に基づく社員選挙を実施し、60 名の社員が選出されました。この他の事業については、会員はじめ各支部・支所並びに委託団体の協力により概ね計画通りに実施することができました。

## I. 事業の部

### 1. 登録・検定事業

#### 1) 登記・登録頭数

本年度の登録頭数は総計 78,734 頭（前年度比 93.7%）、前年度実績比 5,292 頭の減少でした。

| 種 類         | 基本登録<br>(雄・雌含)   | 本原登録<br>(雄・雌含)   | 高等登録<br>(雄・雌含)  | 計<br>(前年度比)      |
|-------------|------------------|------------------|-----------------|------------------|
| 黒毛和種        | 45,150           | 32,297           | 1,186           | 78,633<br>(93.7) |
| 褐毛和種        | 80               | 12               | —               | 92<br>(84.4)     |
| 無角和種        | 9                | —                | —               | 9<br>(112.5)     |
| 計<br>(前年度比) | 45,239<br>(95.2) | 32,309<br>(92.5) | 1,186<br>(75.0) | 78,734<br>(93.7) |
| 前年度実績       | 47,502           | 34,943           | 1,581           | 84,026           |

子牛登記頭数は 521,991 頭(前年度比 101.5%)で、前年度実績比 7,958 頭の増加でした。また、血統証明書発行件数は 4,538 件（前年度比 108.5%）でした。

#### 2) 種雄牛の各種検定及び遺伝子型調査について

本年度実施された種雄牛の各種検定並びに遺伝子型調査は次のとおりでした。

なお、遺伝子型調査においては、和牛DNAデータベースを活用したSNP情報による遺伝子型調査を実施しました。

|            | 今年度実績    | 前年度実績    | 前年度比      |
|------------|----------|----------|-----------|
| 産子検定       | 0 件      | 0 件      | ( 0.0%)   |
| 産肉能力検定 直接法 | 92 件     | 96 件     | ( 95.8%)  |
| 〃 間接法      | 0 件      | 0 件      | ( 0.0%)   |
| 現場後代検定法    | 118 件    | 103 件    | ( 114.6%) |
| 遺伝子型調査     | 89,820 件 | 77,095 件 | ( 116.5%) |
| 〃 (再交付)    | 2,154 件  | 1,740 件  | ( 123.8%) |
| 〃 (不良形質)   | 752 件    | 597 件    | ( 126.0%) |

#### 3) 現場後代検定合同調査会の開催について

各県で開催された県内版現場後代検定枝肉調査会に必要なに応じて助成並びに指導を行いました。

#### 4) モニタリング調査の実施について

国の畜産生産力・生産体制強化対策事業「和牛の信頼確保対策」を実施し、各道府県支部・委託団体の協力のもと遺伝子型による親子判定のモニタリング調査を行いました。

## 2. 育種改良事業

### 1) 集団育種事業の推進と現地調査及び指導・援助

育種組合の現地検討会及びミニ現地検討会を以下のとおり実施し、遺伝的多様性の維持・拡大を狙いとした系統再構築の進捗状況の確認を行い、育種候補牛の選定、計画交配など、各育種組合の実情を踏まえて調査、指導を行いました。育種牛認定頭数は雄 28 頭、雌 435 頭（新規 255 頭、再認定 180 頭）となりました。

十勝(12/6)、飛騨地区(2/28)、淡路(3/14)、美方郡(3/16)、城崎(3/15)、能義(3/27)、仁多郡(3/27)、飯石(3/28)、広島県(3/20)、北松地区(12/12)、五島(12/13)、壱岐市(12/14)、由布市(3/30)、豊肥(3/31)、曾於(12/15)、鹿児島中央(12/16)、肝属(2/13)、始良(2/16)、薩摩(2/17)

### 2) 和牛改良組合の育成強化

地域拡大の申請のあった組合について、和牛改良組合強化委員会においてその内容を審議し、認定を行いました。認定和牛改良組合数は 440 組合となりました。効率的な和牛生産が求められている中で、改良組合における分娩間隔短縮への取り組みが重要となっています。これらの取り組みが改良組合の活動強化と改良組織の育成強化、繁殖基盤の拡充につながるよう、改良組合に関する行事を以下のとおり実施しました。

#### (1) 和牛改良組合育成強化研修会・和牛改良組合女性部研修会の開催

本研修会は、講義や事例発表により、和牛改良の知識の取得と和牛改良組合の小集団活動のあり方や個々の農業経営強化に努めるとともに、改良組合間の交流を深めることを目的として開催し、改良組合が抱えている問題点の解決の一助となりました。また、研修会は次のとおりブロック別に開催しました。

| 地 区   | 会 場          | 期 日         | 参加者数 |
|-------|--------------|-------------|------|
| 東部地区  | 茨城県大子町・常陸大宮市 | 2/21～ 2/22  | 101名 |
| 中部地区  | 長野県阿智村・飯田市   | 3/8 ～ 3/9   | 51名  |
| 中四国地区 | 高知県高知市・土佐町   | 3/6 ～ 3/7   | 42名  |
| 九州地区  | 大分県大分市・玖珠町   | 12/22～12/23 | 45名  |

#### (2) 和牛改良組合女性部研修会 令和5年3月2日(40名)

和牛改良組合の女性部を対象に、和牛改良の知識習得を図り、和牛生産を支える女性の交流を深めることを目的に開催しました。

#### (3) 支部主催和牛振興研修会への協力

本会支部主催の和牛振興研修会の開催に対し、合計 10 回の開催助成と講師の派遣を行いました。

#### (4) 認定和牛改良組合の表彰

「認定和牛改良組合および育種組合表彰規程」に基づき、改良組合活動に優

れ、顕著な功績があったと認められる組合に対して表彰を行いました。今年度は、改良組合として繁殖成績優秀な組合を対象とし、分娩間隔実績値の部 15 組合、分娩間隔・飼養管理技術の部 5 組合が第 12 回全国和牛能力共進会鹿児島大会会場において表彰されました。

### 3) 各種遺伝情報の解析とその有効利用について

本年度も各種遺伝情報の解析とその利用システムの普及に努めました。産肉能力については、支部独自の情報収集と併せて、国の行う産肉情報収集にかかわる事業について取り組み、育種価評価事業に活用しました。また、脂肪の質にかかわる育種価評価についても各道府県との連携のもと実施し、情報提供を行いました。種牛能力については、子牛登記証明書備考欄への母牛の分娩間隔の育種価指標表示を実施し、種牛能力の改良に係わる情報の活用を推進しています。

牛肉の美味しさに関する調査については、「和牛肉の新価値観構築事業」等を利用して、牛肉の一般成分や脂肪交雑の形状等のデータ収集を行うとともに、和牛肉の新たな客観的評価手法の検討を進めました。

ゲノミック評価については、各道府県と協力し、枝肉形質における多角的な精度の検証を行うとともに、飼料の利用性や食味性に関わる形質についても評価手法の検証作業を進めました。また、SNP 情報を用いた遺伝的多様性の検討や経済形質にかかわる育種・改良方法の検討を行うために和牛 DNA データベースの構築に努めました。

なお、本年度は産肉情報入力 0 件（本会入力のみ、その他収集枝肉情報 78,755 件）、情報解析（年間）15 件、情報解析（1 回）40 件でした。

### 4) 優良和牛遺伝子の保留強化

優良和牛遺伝子保留中央協議会との連携を強化し、生産者・関係者が一丸となって和牛遺伝資源の適正な流通管理と保護に努めました。また、和牛遺伝資源国内活用協議会の活動にも協力し、和牛遺伝資源の重要性について啓発・普及活動に取り組みました。

### 5) 各種委員会について

|             |                                |
|-------------|--------------------------------|
| 中央審査委員会     | 令和 4 年 4 月 15 日                |
| 育種推進委員会     | 令和 4 年 6 月 23 日                |
| 産肉能力検定委員会   | 令和 5 年 1 月 27 日                |
| 産肉能力検定小委員会  | 令和 4 年 5 月 9 日、令和 4 年 9 月 26 日 |
| 和牛改良組合強化委員会 | 令和 5 年 1 月 26 日                |

## 3. 技術者等養成研修事業

### 1) 地方審査委員認定講習会の開催について

各ブロック内の支部の協力により下記のとおり 4 会場で開催し、審査委員の養成と登録業務の円滑化に努めました。

| 回次    | 期間          | 会場                              | 受講者数 |
|-------|-------------|---------------------------------|------|
| 第222回 | 10/26～10/28 | 北海道上川郡新得町<br>北海道立総合研究機構畜産試験場    | 17名  |
| 第223回 | 11/15～11/17 | 福島県石川郡石川町<br>J A 夢みなみ畜産課石川駐在事務所 | 16名  |
| 第224回 | 11/28～11/30 | 島根県出雲市<br>島根県畜産技術センター           | 24名  |
| 第225回 | 1/18～1/20   | 大分県玖珠郡玖珠町<br>豊後玖珠家畜市場           | 21名  |

2) 登記検査委員認定講習会の開催について

本部主催の登記検査委員認定講習会について下記のとおり実施しました。

| 回次   | 期間        | 会場                                   | 受講者数 |
|------|-----------|--------------------------------------|------|
| 第22回 | 4/26～4/28 | 兵庫県加西市 神戸大学大学院農学研究科<br>附属食資源教育研究センター | 20名  |
| 第23回 | 5/10～5/12 |                                      | 17名  |

3) 和牛入門ゼミナールの開催について

和牛登録業務の初心者、新任者を対象に、審査・登録実務研修と改良に関する講習会に分けて開催し、登録業務・審査の周知と和牛改良の基礎知識の修得など若手技術者の養成に努めました。

審査・登録実務研修

| 実習の部 | 期間          | 会場                             | 受講者数 |
|------|-------------|--------------------------------|------|
| 東日本  | 12/5～12/8   | 福島県西白河郡 独立行政法人家畜改良センター中央畜産研修施設 | 17名  |
| 西日本  | 11/15～11/18 | 岡山県真庭市 全農岡山県本部総合家畜市場           | 29名  |

改良の基礎研修

| 講義の部 | 期間        | 会場                   | 受講者数 |
|------|-----------|----------------------|------|
| 全体   | 6/13～6/14 | 京都府京都市 全国和牛登録協会2階ホール | 68名  |

4) 支部・支所職員事務研修会の開催について

登録支部・支所・委託団体の登録担当者を対象者として、登録事務を正確並びに円滑に遂行するため、研修を行いました。また、インボイス制度と電子帳簿等保存制度への対応を主とする会計研修会を実施しました。

#### 支部・支所職員事務研修会

令和4年6月30日～7月1日（出席18名、WEB参加19道府県）  
消費税のインボイス制度にかかわる研修会 令和5年2月3日（47名）  
公益法人制度にかかわる研修会 令和5年2月3日（35名）

#### 5) 第21回和牛育種・改良問題公開セミナーの開催について

令和5年1月12日～1月13日（64名）

育種改良にかかわる支部・支所・委託団体関係者を対象として第12回全国和牛能力共進会の成果及び出品牛を中心にした和牛の能力の現状について報告を行いました。また、出品道府県からは取り組みとその成果について事例発表をいただきました。

#### 6) 全国支部長会、地方ブロック会議の開催について

##### (1) 全国支部長会並びに登録協議会の開催

全国支部長会並びに登録支部主任者会議 令和4年12月9日（第76回）  
登録協議会 令和5年1月26日（第76回）

##### (2) 地方ブロック会議の開催について

和牛登録事業の円滑厳正な遂行、和牛の改良増殖に資することを目的として、以下の4ブロックで開催し、令和4年度事業の実施計画等について説明し、審査眼の統一を図るために審査研修を行いました。

| ブロック  | 期 日       | 会 場           | 参加者数 |
|-------|-----------|---------------|------|
| 東部地区  | 5/26～5/27 | 北海道帯広市・河東郡音更町 | 107名 |
| 中部地区  | 5/30～5/31 | 愛知県豊橋市        | 50名  |
| 中四国地区 | 5/17～5/18 | 京都府京丹後市       | 36名  |
| 九州地区  | 6/ 2～6/ 3 | 沖縄県那覇市・糸満市    | 83名  |

## 4. 普及啓発事業

### 1) 第12回全国和牛能力共進会について

第12回全国和牛能力共進会の最終比較審査を鹿児島県霧島市及び南九州市で開催し、全国41道府県から種牛248頭、肉牛166頭、特別区24校の出品があり、和牛改良の成果を実証展示するとともに、審査、付帯行事ともに無事終了することができました。

第12回全国和牛能力共進会第2回役員会 9月5日  
第12回全国和牛能力共進会第5回全国連絡協議会 9月5日～6日  
第12回全国和牛能力共進会最終比較審査 10月6日～10日

### 2) 第13回全国和牛能力共進会について

第13回全国和牛能力共進会の基本方針策定に向けたプロジェクト会議を6月13日及び3月22日に開催しました。

### 3) 各道府県共進会について

各道府県で開催される共進会に対して、派遣申請に応じて審査委員の派遣を行いました。

### 4) 高校生を対象とした家畜審査競技会及び研修会について

公益社団法人中央畜産会の「多様な担い手育成事業」を活用し、高校及び農業大学校を対象とした研修会等の支援を実施したほか、各県単位で取り組まれる家畜審査競技会に対して支援を行いました。

### 5) トレーサビリティシステムと登記・登録情報の連携

家畜改良センターの個体識別情報検索サービスと連携する登記・登録牛確認システムを運用しました。また、畜産物輸出促進協議会と連携をとり、トレーサビリティシステムと登録情報、枝肉格付情報からなる和牛品質情報システムの運用に協力しました。

### 6) 各種刊行物

(1) 登録簿 10巻（基本5巻、本原4巻、高等1巻）

※電子媒体（DVD）にて発行

(2) 和牛誌 4冊（73巻1号～4号）

(3) 和牛だより 1回（第52号）

(4) 和牛産肉能力検定報告書

（令和3年度直接法、令和3年度承認分現場後代検定法）

## 5. その他

畜産生産力・生産体制強化対策事業のうち家畜能力等向上強化推進事業（多様な改良情報の収集・分析等対策）を利用し、枝肉データ収集が行われ、産肉能力育種価評価に活用しました。また、国の施策に基づく「和牛の信頼確保対策」や、「地域固有システムの再構築支援対策」「和牛の飼料利用性評価指標検討普及事業」、「和牛肉の新価値観構築事業」「和牛の繁殖能力の遺伝情報活用手法実証事業」等、和牛の登録事業と改良に資する事業を受託し、実施しました。

## II. 運営管理の部

### 1. 会員および賛助会員について

会員数は42,270名（前年対比96.8%）、前年度実績比1,419名減少しました。賛助会員については、中央団体13団体、地方団体41団体、個人21名でした。



## 2. 会議等の開催について

### 1) 第76回通常総会 令和4年6月24日

#### [報告事項]

第1号報告 令和3年度事業成績報告

第2号報告 令和4年度事業計画報告

第3号報告 令和4年度収支予算報告

#### [提出議案]

第1号議案 令和3年度財務諸表承認の件

第2号議案 令和4年度会費並びに登録関係諸料金徴収方法承認の件

第3号議案 令和4年度役員報酬承認の件

第4号議案 理事・監事改選の件

第5号議案 付帯決議の件

### 2) 理事会

#### 第208回 令和4年6月8日

#### [審議事項]

第1号議案 令和3年度事業報告について

第2号議案 令和3年度財務諸表について

第3号議案 令和4年度補正予算について

第4号議案 特定費用準備資金について

第5号議案 役員改選について

第6号議案 第76回通常総会の開催について

第7号議案 令和4年度社員選挙における選挙区について

第8号議案 第12回全国和牛能力共進会について

第9号議案 登録事業功労者表彰及び和牛繁殖農家特別表彰について

#### [報告事項]

1) 令和3年度会員並びに登録関係統計

2) 支部長の交代について

3) 令和4年度のおもな行事計画について

#### 第209回 令和4年6月24日

#### [審議事項]

第1号議案 会長理事、副会長理事、専務理事の互選について

第2号議案 令和4年度理事報酬の決定について

第3号議案 令和4年度社員選挙における選挙区域について

第4号議案 勤務成績評価規程及び給与規程の改正について

#### [報告事項]

1) 支部長の交代について

第210回 令和4年9月5日

[審議事項]

第1号議案 第12回全国和牛能力共進会について

第2号議案 令和4年度認定改良組合表彰について

第3号議案 「全国和牛能力共進会功労者表彰」に係わる被推薦者について

第4号議案 中央審査委員会委員の委嘱等について

[報告事項]

1) 社員選挙結果について

第211回 令和4年11月26日

[審議事項]

第1号議案 令和4年度上半期事業実施状況について

第2号議案 令和5年度事業計画骨子(案)について

第3号議案 社員選挙規則の改正について

[報告事項]

1) 業務執行状況報告

2) 全国和牛能力共進会について

第212回 令和5年3月23日

[審議事項]

第1号議案 令和5年度事業計画について

第2号議案 令和5年度収支予算について

第3号議案 資産取得資金について

第4号議案 特定費用準備資金の積立計画について

第5号議案 「団体役員賠償責任保険」の契約締結について

[報告事項]

1) 業務執行状況報告

2) 令和4年度中間監査に基づく監事指摘事項の回答について

3) 第12回全国和牛能力共進会における成果と課題

4) 遺伝子型検査申込情報データ入力費改定の進め方

5) 貸会議室料金の改定について

6) 支部長の変更について

7) 令和5年度事務局体制について

3) 監事会 1回(6月24日)

[審議事項]

第1号議案 令和4年度監事報酬の決定について

4) 監査会 2回(6月7日、11月24日)

5) 公認会計士による会計指導 3回(9月14日、1月10日、3月22日)

6) 支部評議会、支部調査会、支所評議会、支所調査会等開催

7) 社員選挙

8月21日を選挙日として社員選挙を行い、社員60名が選出された。

#### 4. 理事及び監事の氏名等

| 役職名         | 氏名     | 就任年月  |
|-------------|--------|-------|
| 会長理事 (常勤)   | 向井 文雄  | H20.8 |
| 副会長理事 (非常勤) | 春田 和則  | R3.6  |
| 専務理事 (常勤)   | 穴田 勝人  | H28.7 |
| 理事 (非常勤)    | 秋元 勝彦  | R2.6  |
| 理事 (非常勤)    | 後藤 元夫  | R2.6  |
| 理事 (非常勤)    | 安齋 彰洋  | R3.6  |
| 理事 (非常勤)    | 木内 康文  | H30.6 |
| 理事 (非常勤)    | 渡部 幹雄  | H20.7 |
| 理事 (非常勤)    | 川崎 裕司  | H28.7 |
| 理事 (非常勤)    | 永山 芳宏  | R1.6  |
| 理事 (非常勤)    | 平木場 宗一 | H20.7 |
| 監事 (非常勤)    | 高嶺 英康  | H22.7 |
| 監事 (非常勤)    | 渡部 俊男  | R2.6  |

## 5. 支部・支所一覧

| 支部名  | 所在地                             |
|------|---------------------------------|
| 青森県  | 上北郡七戸町字鶴児平 72-1                 |
| 岩手県  | 岩手郡雫石町七ツ森 20-1                  |
| 宮城県  | 遠田郡美里町北浦字生地 22-1                |
| 秋田県  | 秋田市中通 6 丁目 7 番 9 号 畜産会館 6F      |
| 山形県  | 天童市長岡北 4-7-30                   |
| 福島県  | 郡山市田村町金屋字川久保 23 番地              |
| 茨城県  | 常陸大宮市鷹巣 1836-1                  |
| 石川県  | 金沢市古府 1 丁目 217 番地               |
| 福井県  | 福井市高木中央 2-4202 県経済連総合施設センター     |
| 岐阜県  | 岐阜市下奈良 2-2-1 県福祉農業会館            |
| 三重県  | 津市一身田平野字護摩田 6                   |
| 京都府  | 京都市南区東九条西山王町 1 番地 JA 京都ビル       |
| 兵庫県  | 神戸市西区玉津町居住 88 番                 |
| 島根県  | 松江市殿町 19-1 島根県農林会館別館 3F         |
| 岡山県  | 真庭市草加部 1810                     |
| 徳島県  | 徳島市北佐古一番町 61-11JA 会館分室          |
| 佐賀県  | 多久市北多久町小侍 1951-1                |
| 長崎県  | 長崎市銭座町 3-3                      |
| 熊本県  | 熊本市東区桜木 6-3-54 県畜産会館            |
| 大分県  | 大分市古国府六丁目 4 番 1 号 全農大分県本部別館 2 階 |
| 宮崎県  | 宮崎市広島 1-13-10 県畜産会館             |
| 鹿児島県 | 鹿児島市鴨池新町 15 JA 鹿児島県会館 7F        |

| 支所名  | 所在地                                  |
|------|--------------------------------------|
| 県北   | 平戸市田平町大久保免 1544 JA ながさき西海 平戸口中央家畜市場内 |
| 壱岐   | 壱岐市芦辺町国分東触 706 JA 壱岐市畜産部内            |
| 五島   | 五島市吉久木町 938 JA ごとう畜産事業所内             |
| 宮崎中央 | 宮崎市大字跡江土手外 198 JA 宮崎中央内              |
| 南那珂  | 串間市大字大平 5677 JA はまゆう内                |
| 都城   | 都城市上川東 3-4-1 JA 都城内                  |
| 西諸県  | 小林市大字南西方 1112 西諸県都市畜連内               |
| 児湯   | 児湯郡新富町大字新田北畦原 21696-1 児湯郡都市畜連内       |
| 東臼杵  | 延岡市櫛津町 3060 東臼杵郡都市畜連内                |
| 西臼杵  | 西臼杵郡高千穂町大字三田井 1 番地 JA 高千穂地区内         |
| 曾於   | 曾於市大隅町岩川 5591-1 JA ぞお鹿児島畜産部内         |
| 大島   | 奄美市名瀬永田町 17-3 大島支庁農政普及課内             |

## 6. 事業委託団体一覧

| 道県名  | 団体名              | 所在地                       |
|------|------------------|---------------------------|
| 北海道  | 一般社団法人北海道酪農畜産協会  | 札幌市中央区北四条西1-1 JA北農ビル13F   |
| 栃木県  | 公益社団法人栃木県畜産協会    | 宇都宮市平出工業団地6-7 県畜産会館内      |
| 群馬県  | 公益社団法人群馬県畜産協会    | 前橋市亀里町1310番地              |
| 埼玉県  | 一般社団法人埼玉県畜産協会    | 熊谷市須賀広784                 |
| 千葉県  | 千葉県肉牛生産農業協同組合    | 千葉市若葉区若松町432-35 県家畜商協同組合内 |
| 東京都  | 全国農業協同組合連合会東京都本部 | 立川市柴崎町3-5-24              |
| 山梨県  | 山梨県家畜改良協会        | 中巨摩郡昭和町西条3852-3 県酪農会館内    |
| 新潟県  | 全国農業協同組合連合会新潟県本部 | 新潟市西区山田2310番地15           |
| 富山県  | 公益社団法人富山県畜産振興協会  | 富山市手屋3-10-15 県獣医畜産会館内     |
| 長野県  | 全国農業協同組合連合会長野県本部 | 長野市大字南長野北石堂町1177-3        |
| 神奈川県 | 神奈川県肉用牛協会        | 平塚市土屋1275-1 全農神奈川県本部畜産部   |
| 静岡県  | 静岡県経済農業協同組合連合会   | 静岡市駿河区曲金3-8-1             |
| 愛知県  | 愛知県和牛改良協会        | 名古屋市中区丸の内3-4-10 大津橋ビル4階   |
| 滋賀県  | 一般社団法人滋賀県畜産振興協会  | 近江八幡市鷹飼町北四丁目12番地2         |
| 奈良県  | 奈良県農業協同組合        | 奈良市大森町57-3 農協会館           |
| 和歌山県 | 公益社団法人畜産協会わかやま   | 和歌山市美園町5-1-1 和歌山県JAビル5F   |
| 大阪府  | 大阪畜産農業協同組合       | 堺市南区畑1627                 |
| 鳥取県  | 公益社団法人鳥取県畜産推進機構  | 鳥取市末広温泉町723 JA会館内         |
| 広島県  | 全国農業協同組合連合会広島県本部 | 三次市西酒屋町大久保513             |
| 山口県  | 公益社団法人山口県畜産振興協会  | 山口市小郡下郷2139番地             |
| 香川県  | 香川県農業協同組合        | 高松市一宮町字刷塚1431-1           |
| 愛媛県  | 公益社団法人愛媛県畜産協会    | 松山市千舟町6-5-9               |
| 高知県  | 一般社団法人高知県畜産会     | 高知市五台山5015-1              |
| 福岡県  | 公益社団法人福岡県畜産協会    | 福岡市博多区千代4-1-27 県自治会館4F    |
| 沖縄県  | 公益社団法人沖縄県家畜改良協会  | 島尻郡八重瀬町字外間106-2           |

## Ⅲ. 収益事業の部

登録会館の賃貸業として収益事業を実施しています。賃貸契約については、1階入居者と賃貸契約を締結しています。また、地下1階及び2階については、随時会議室として貸し出しを行いました。

## 令和4年度事業報告の附属明細書

令和4年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。